

令和 3 年度 病院事業決算状況

都道府県名 群馬県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	心臓血管センター	2
-	がんセンター	3
-	精神医療センター	4
-	小児医療センター	5
伊勢崎市	伊勢崎市民病院	6
藤岡市	藤岡市国民健康保険鬼石病院	7
安中市	公立碓氷病院	8
桐生地域医療組合	桐生厚生総合病院	9
多野藤岡医療事務市町村組合	公立藤岡総合病院	10
邑楽館林医療事務組合（事業会計分）	館林厚生病院	11
富岡地域医療企業団	富岡総合病院	12
富岡地域医療企業団	七日市病院	13
下仁田南牧医療事務組合	下仁田厚生病院	14
吾妻広域町村圏振興整備組合（事業会計分）	中之条病院	15
西吾妻福祉病院組合（事業会計分）	西吾妻福祉病院	16

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 群馬県	
市町村・組合名					
病院名		心臓血管センター			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	25,000 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	8	指定病院の状況	救 地 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	195	64.8	73.6	71.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	195	64.8	73.6	71.8
平均在院日数(一般病床のみ)		13.6	12.5	10.4

設立団体の状況	
人口(人)	1,939,110
決算規模(千円)	991,715,038
標準財政規模(千円)	465,831,768
財政力指数	0.61177
経常収支比率(%)	87.6
健全化 判断比率	-
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	9.4
将来負担比率(%)	146.2

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,669,938			
1 経常収益	9,669,938			
(1) 医業収益	8,470,438			
(うち修正医業収益)	8,358,504			
入院収益	7,330,911			
外来収益	836,403			
診療収入計	8,167,314			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	303,124			
(うち他会計負担金)	111,934			
(2) 医業外収益	1,199,500			
(うち国・都道府県補助金)	78,585			
(うち他会計補助・負担金)	707,970			
(うち長期前受金戻入)	287,030			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,632,390			
2 経常費用	9,632,390			
(1) 医業費用	9,492,531			
職員給与費	3,513,247	41.5	60.2	66.7
材料費	4,046,612	47.8	25.3	17.8
(うち薬品費)	76,033	0.9	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,932,720	46.4	11.6	9.2
減価償却費	598,280	7.1	9.0	10.4
経費	1,294,690	15.3	22.5	28.7
(うち委託料)	800,045	9.4	12.5	13.3
研究研修費	23,438			
資産減耗費	16,264			
(2) 医業外費用	139,859			
(うち支払利息)	36,032	0.4	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損益	37,548			
純損益	37,548			
累積欠損金	2,883,642			
経常収支比率	100.4		105.6	105.7
医業収支比率	89.2		85.1	80.6
修正医業収支比率	88.1		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	8.5		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	9.7		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	8.5		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	91.9		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	31,955,621
1 固定資産	23,282,837
(1) 有形固定資産	23,276,848
(2) 無形固定資産	5,989
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	8,672,784
(1) 現金及び預金	4,467,662
(2) 未収金及び未収収益	4,028,620
(3) 貸倒引当金()	23,877
(4) 貯蔵品	170,379
3 繰延資産	-
負債合計	28,051,584
1 固定負債	16,515,097
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,070,779
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,443,276
(7) 一 負債	1,042
2 流動負債	6,009,997
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,713,456
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	904,653
(6) リ 一 負債	12,504
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,248,812
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,526,490
(1) 長期前受金	27,075,155
(2) 長期前受金収益化累計額()	21,548,665
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	3,904,037
1 資本	10,433,631
2 剰余金	-6,529,594
(1) 資本剰余金	611,812
(2) 利益剰余金	-7,141,406
負債・資本合計	31,955,621
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	799,728	819,904
資本勘定繰入	491,593	491,593
計	1,291,321	1,311,497

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	29.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				群馬県	
市町村・組合名					
病院名 がんセンター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	34,505 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	23	指定病院の状況	臨が		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	314	54.9	57.3	63.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	314	54.9	57.3	63.0
平均在院日数(一般病床のみ)		11.9	13.4	12.8

設立団体の状況	
人口(人)	1,939,110
決算規模(千円)	991,715,038
標準財政規模(千円)	465,831,768
財政力指数	0.61177
経常収支比率(%)	87.6
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	9.4
将来負担比率(%)	146.2

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,924,612			
1 経常収益	11,924,065			
(1) 医業収益	9,110,015			
(うち修正医業収益)	9,096,923			
入院収益	4,267,251			
外来収益	4,520,337			
診療収入計	8,787,588			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	322,427			
(うち他会計負担金)	13,092			
(2) 医業外収益	2,814,050			
(うち国・都道府県補助金)	1,248,664			
(うち他会計補助・負担金)	843,917			
(うち長期前受金戻入)	616,032			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	547			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,089,182			
2 経常費用	11,089,182			
(1) 医業費用	10,721,621			
職員給与費	3,947,789	43.3	60.2	60.7
材料費	3,735,079	41.0	25.3	24.9
(うち薬品費)	2,698,526	29.6	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	985,672	10.8	11.6	11.7
減価償却費	1,138,176	12.5	9.0	9.2
経費	1,805,542	19.8	22.5	21.2
(うち委託料)	1,117,255	12.3	12.5	11.9
研究研修費	72,326			
資産減耗費	22,709			
(2) 医業外費用	367,561			
(うち支払利息)	20,467	0.2	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益	834,883			
純損益	835,430			
累積欠損金	3,152,456			
経常収支比率	107.5		105.6	106.9
医業収支比率	85.0		85.1	85.8
修正医業収支比率	84.8		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	7.2		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	9.4		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	7.2		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	99.8		93.6	96.5

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	31,955,621
1 固定資産	23,282,837
(1) 有形固定資産	23,276,848
(2) 無形固定資産	5,989
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	8,672,784
(1) 現金及び預金	4,467,662
(2) 未収金及び未収収益	4,028,620
(3) 貸倒引当金()	23,877
(4) 貯蔵品	170,379
3 繰延資産	-
負債合計	28,051,584
1 固定負債	16,515,097
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,070,779
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,443,276
(7) 一ス債務	1,042
2 流動負債	6,009,997
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,713,456
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	904,653
(6) リ一ス債務	12,504
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,248,812
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,526,490
(1) 長期前受金	27,075,155
(2) 長期前受金収益化累計額()	21,548,665
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	3,904,037
1 資本金	10,433,631
2 剰余金	-6,529,594
(1) 資本金剰余金	611,812
(2) 利益剰余金	-7,141,406
負債・資本合計	31,955,621
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	848,032	857,009
資本勘定繰入	573,590	573,590
計	1,421,622	1,430,599

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	29.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 群馬県	
市町村・組合名					
病院名 精神医療センター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	21,594 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	5	指定病院の状況	臨 輪		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	265	60.9	65.3	68.4
感染症	-	-	-	-
計	265	60.9	65.3	68.4
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	1,939,110
決算規模(千円)	991,715,038
標準財政規模(千円)	465,831,768
財政力指数	0.61177
経常収支比率(%)	87.6
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	9.4
将来負担比率(%)	146.2

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,091,576			
1 経常収益	3,091,142			
(1) 医業収益	2,091,410			
(うち修正医業収益)	2,051,860			
入院収益	1,758,318			
外来収益	233,126			
診療収入計	1,991,444			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	99,966			
(うち他会計負担金)	39,550			
(2) 医業外収益	999,732			
(うち国・都道府県補助金)	107,849			
(うち他会計補助・負担金)	736,209			
(うち長期前受金戻入)	135,699			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	434			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,855,236			
2 経常費用	2,855,173			
(1) 医業費用	2,795,998			
職員給与費	1,901,628	90.9	60.2	106.2
材料費	171,200	8.2	25.3	8.8
(うち薬品費)	99,597	4.8	13.3	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	25,039	1.2	11.6	1.4
減価償却費	224,959	10.8	9.0	14.3
経費	493,790	23.6	22.5	34.9
(うち委託料)	287,786	13.8	12.5	19.5
研究研修費	3,429			
資産減耗費	992			
(2) 医業外費用	59,175			
(うち支払利息)	42,902	2.1	1.2	2.4
(3) 特別損失	63			
損益				
経常収支比率	108.3		105.6	102.7
医業収支比率	74.8		85.1	60.7
修正医業収支比率	73.4		82.2	58.3
他会計繰入金対経常収益比率	25.1		11.3	31.2
他会計繰入金対医業収益比率	37.1		14.9	55.2
他会計繰入金対総収益比率	25.1		11.2	31.1
実質収益対経常費用比率	81.1		93.6	70.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	31,955,621
1 固定資産	23,282,837
(1) 有形固定資産	23,276,848
(2) 無形固定資産	5,989
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	8,672,784
(1) 現金及び預金	4,467,662
(2) 未収金及び未収収益	4,028,620
(3) 貸倒引当金()	23,877
(4) 貯蔵品	170,379
3 繰延資産	-
負債合計	28,051,584
1 固定負債	16,515,097
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,070,779
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,443,276
(7) 一 負債	1,042
2 流動負債	6,009,997
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,713,456
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	904,653
(6) リ 一 負債	12,504
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,248,812
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,526,490
(1) 長期前受金	27,075,155
(2) 長期前受金収益化累計額()	21,548,665
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	3,904,037
1 資本金	10,433,631
2 剰余金	-6,529,594
(1) 資本金剰余金	611,812
(2) 利益剰余金	-7,141,406
負債・資本合計	31,955,621
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	740,423	775,759
資本勘定繰入	278,954	278,954
計	1,019,377	1,054,713

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	29.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 群馬県
市町村・組合名				
病院名	小児医療センター			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I未訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当	
建物面積	19,004 m ²	不採算地区中核病院	非該当	
診療科数	16	指定病院の状況	臨	
許可公営企業		看護配置	7:1	
DPC対象病院	対象	経営形態	直営	
		類似区分	100床以上~200床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	150	73.4	72.0	71.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	73.4	72.0	71.9
平均在院日数(一般病床のみ)		11.5	11.8	11.0

設立団体の状況		
人口(人)	1,939,110	
決算規模(千円)	991,715,038	
標準財政規模(千円)	465,831,768	
財政力指数	0.61177	
経常収支比率(%)	87.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	146.2

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,670,934			
1 経常収益	6,670,934			
(1) 医業収益	4,544,387			
(うち修正医業収益)	4,393,030			
入院収益	3,386,956			
外来収益	815,369			
診療収入計	4,202,325			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	342,062			
(うち他会計負担金)	151,357			
(2) 医業外収益	2,126,547			
(うち国・都道府県補助金)	192,073			
(うち他会計補助・負担金)	1,464,471			
(うち長期前受金戻入)	290,472			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,591,787			
2 経常費用	6,591,787			
(1) 医業費用	6,479,442			
職員給与費	3,557,384	78.3	60.2	66.7
材料費	1,098,603	24.2	25.3	17.8
(うち薬品費)	510,692	11.2	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	563,443	12.4	11.6	9.2
減価償却費	520,789	11.5	9.0	10.4
経費	1,265,706	27.9	22.5	28.7
(うち委託料)	652,468	14.4	12.5	13.3
研究研修費	25,372			
資産減耗費	11,588			
(2) 医業外費用	112,345			
(うち支払利息)	6,022	0.1	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損益	79,147			
純損益	79,147			
累積欠損金	611,735			
経常収支比率	101.2		105.6	105.7
医業収支比率	70.1		85.1	80.6
修正医業収支比率	67.8		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	24.2		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	35.6		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	24.2		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	76.7		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	31,955,621
1 固定資産	23,282,837
(1) 有形固定資産	23,276,848
(2) 無形固定資産	5,989
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	8,672,784
(1) 現金及び預金	4,467,662
(2) 未収金及び未収収益	4,028,620
(3) 貸倒引当金()	23,877
(4) 貯蔵品	170,379
3 繰延資産	-
負債合計	28,051,584
1 固定負債	16,515,097
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,070,779
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,443,276
(7) 一ス債務	1,042
2 流動負債	6,009,997
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,713,456
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	904,653
(6) リ一ス債務	12,504
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,248,812
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,526,490
(1) 長期前受金	27,075,155
(2) 長期前受金収益化累計額()	21,548,665
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	3,904,037
1 資本金	10,433,631
2 剰余金	-6,529,594
(1) 資本金剰余金	611,812
(2) 利益剰余金	-7,141,406
負債・資本合計	31,955,621
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,573,830	1,615,828
資本勘定繰入	241,887	241,887
計	1,815,717	1,857,715

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	29.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				群馬県	
市町村・組合名		伊勢崎市			
病院名		伊勢崎市民病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	47,720 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	25	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	490	72.9	72.6	82.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	3.6
計	494	72.4	72.1	81.5
平均在院日数(一般病床のみ)		11.0	11.4	11.1

設立団体の状況	
人口(人)	211,850
決算規模(千円)	84,977,958
標準財政規模(千円)	45,965,837
財政力指数	0.84
経常収支比率(%)	87.8
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	5.2
将来負担比率(%)	13.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	17,173,112			
1 経常収益	17,173,112			
(1) 医業収益	14,751,262			
(うち修正医業収益)	14,592,693			
入院収益	9,310,857			
外来収益	4,755,612			
診療収入計	14,066,469			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	684,793			
(うち他会計負担金)	158,569			
(2) 医業外収益	2,421,850			
(うち国・都道府県補助金)	1,888,675			
(うち他会計補助・負担金)	136,254			
(うち長期前受金戻入)	17,944			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	16,426,905			
2 経常費用	16,426,905			
(1) 医業費用	15,212,489			
職員給与費	7,634,516	51.8	60.2	57.5
材料費	4,632,547	31.4	25.3	27.9
(うち薬品費)	2,425,064	16.4	13.3	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,201,721	14.9	11.6	12.6
減価償却費	868,113	5.9	9.0	8.1
経費	2,000,337	13.6	22.5	19.1
(うち委託料)	1,250,029	8.5	12.5	10.0
研究研修費	27,385			
資産減耗費	49,591			
(2) 医業外費用	1,214,416			
(うち支払利息)	134,307	0.9	1.2	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	746,207			
純損益	746,207			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.5		105.6	105.7
医業収支比率	97.0		85.1	88.4
修正医業収支比率	95.9		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	1.7		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	2.0		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	1.7		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	102.7		93.6	95.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	23,230,148
1 固定資産	12,753,436
(1) 有形固定資産	11,152,145
(2) 無形固定資産	1,181
(3) 投資その他の資産	1,600,110
2 流動資産	10,476,712
(1) 現金及び預金	6,784,033
(2) 未収金及び未収収益	3,513,091
(3) 貸倒引当金()	20,000
(4) 貯蔵品	168,087
3 繰延資産	-
負債合計	10,523,378
1 固定負債	7,686,657
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,242,839
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,431,405
(7) 一ス債務	12,413
2 流動負債	2,732,663
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,050,370
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	449,584
(6) リ一ス債務	3,163
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,155,144
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	104,058
(1) 長期前受金	213,232
(2) 長期前受金収益化累計額()	109,174
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	12,706,770
1 資本金	11,740,158
2 剰余金	966,612
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	966,612
負債・資本合計	23,230,148
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	294,823	294,823
資本勘定繰入	612,054	612,054
計	906,877	906,877

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				群馬県	
市町村・組合名		藤岡市			
病院名		藤岡市国民健康保険鬼石病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,886 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	10	指定病院の状況	輸		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輸...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	52	88.8	90.6	91.0
療養	47	87.0	92.3	85.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	87.9	91.4	88.4
平均在院日数(一般病床のみ)		29.9	29.7	28.8

設立団体の状況		
人口(人)	63,261	
決算規模(千円)	29,859,574	
標準財政規模(千円)	16,179,300	
財政力指数	0.66	
経常収支比率(%)	84.6	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.0
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,250,145			
1 経常収益	1,250,145			
(1) 医業収益	1,040,580			
(うち修正医業収益)	1,008,205			
入院収益	841,635			
外来収益	129,076			
診療収入計	970,711			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	69,869			
(うち他会計負担金)	32,375			
(2) 医業外収益	209,565			
(うち国・都道府県補助金)	23,312			
(うち他会計補助・負担金)	94,752			
(うち長期前受金戻入)	30,660			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,242,293			
2 経常費用	1,238,643			
(1) 医業費用	1,146,570			
職員給与費	809,059	77.8	60.2	76.8
材料費	103,300	9.9	25.3	14.4
(うち薬品費)	35,403	3.4	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	49,570	4.8	11.6	6.0
減価償却費	66,310	6.4	9.0	11.4
経費	165,903	15.9	22.5	31.5
(うち委託料)	95,440	9.2	12.5	14.5
研究研修費	1,215			
資産減耗費	783			
(2) 医業外費用	92,073			
(うち支払利息)	7,187	0.7	1.2	1.4
(3) 特別損失	3,650			
損益	11,502			
純損益	7,852			
累積欠損金	1,078,457			
経常収支比率	100.9		105.6	103.4
医業収支比率	90.8		85.1	74.3
修正医業収支比率	87.9		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	10.2		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	12.2		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	10.2		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	90.7		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,442,812
1 固定資産	885,861
(1) 有形固定資産	885,541
(2) 無形固定資産	320
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	556,951
(1) 現金及び預金	323,141
(2) 未収金及び未収収益	229,502
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	4,308
3 繰延資産	-
負債合計	1,180,247
1 固定負債	807,306
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	423,861
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	383,445
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	164,360
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	56,290
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	54,050
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	50,158
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	208,581
(1) 長期前受金	480,828
(2) 長期前受金収益化累計額()	272,247
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	262,565
1 資本金	1,310,082
2 剰余金	-1,047,517
(1) 資本金剰余金	24,440
(2) 利益剰余金	-1,071,957
負債・資本合計	1,442,812
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	123,646	127,127
資本勘定繰入	29,267	33,427
計	152,913	160,554

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	103.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				群馬県	
市町村・組合名		安中市			
病院名		公立碓氷病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	12,568 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	23	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	99	63.6	62.9	41.3
療養	50	53.5	51.8	60.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	149	60.2	59.2	46.1
平均在院日数(一般病床のみ)		17.0	15.1	15.2

設立団体の状況		
人口(人)	54,907	
決算規模(千円)	26,174,677	
標準財政規模(千円)	16,161,365	
財政力指数	0.77	
経常収支比率(%)	90.1	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.1
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,772,854			
1 経常収益	2,772,854			
(1) 医業収益	1,981,352			
(うち修正医業収益)	1,893,862			
入院収益	1,061,929			
外来収益	761,284			
診療収入計	1,823,213			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	158,139			
(うち他会計負担金)	87,490			
(2) 医業外収益	791,502			
(うち国・都道府県補助金)	79,845			
(うち他会計補助・負担金)	624,888			
(うち長期前受金戻入)	78,981			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,662,016			
2 経常費用	2,662,016			
(1) 医業費用	2,542,949			
職員給与費	1,489,457	75.2	60.2	66.7
材料費	462,862	23.4	25.3	17.8
(うち薬品費)	266,216	13.4	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	170,723	8.6	11.6	9.2
減価償却費	185,448	9.4	9.0	10.4
経費	401,056	20.2	22.5	28.7
(うち委託料)	268,248	13.5	12.5	13.3
研究研修費	4,126			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	119,067			
(うち支払利息)	10,624	0.5	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損益	110,838			
純損益	110,838			
累積欠損金	1,268,721			
経常収支比率	104.2		105.6	105.7
医業収支比率	77.9		85.1	80.6
修正医業収支比率	74.5		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	25.7		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	36.0		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	25.7		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	77.4		93.6	90.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,431,134
1 固定資産	2,491,312
(1) 有形固定資産	2,491,312
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	939,822
(1) 現金及び預金	585,496
(2) 未収金及び未収収益	367,428
(3) 貸倒引当金()	30,921
(4) 貯蔵品	17,819
3 繰延資産	-
負債合計	2,191,110
1 固定負債	1,366,189
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,032,353
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	333,836
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	342,243
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	153,477
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	92,277
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	81,486
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	482,678
(1) 長期前受金	2,012,476
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,529,798
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,240,024
1 資本金	2,508,745
2 剰余金	-1,268,721
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,268,721
負債・資本合計	3,431,134
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	663,958	712,378
資本勘定繰入	82,622	82,622
計	746,580	795,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	64.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				群馬県	
市町村・組合名		桐生地域医療組合			
病院名		桐生厚生総合病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	34,089 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	25	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	429	67.9	67.8	63.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	433	67.3	67.2	62.9
平均在院日数(一般病床のみ)		14.0	15.4	14.1

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,473,254			
1 経常収益	11,429,300			
(1) 医業収益	9,314,102			
(うち修正医業収益)	9,124,202			
入院収益	6,046,278			
外来収益	2,821,722			
診療収入計	8,868,000			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	446,102			
(うち他会計負担金)	189,900			
(2) 医業外収益	2,115,198			
(うち国・都道府県補助金)	1,222,037			
(うち他会計補助・負担金)	616,523			
(うち長期前受金戻入)	234,449			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	43,954			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,576,044			
2 経常費用	10,576,044			
(1) 医業費用	10,118,054			
職員給与費	5,481,383	58.9	60.2	57.5
材料費	2,242,972	24.1	25.3	27.9
(うち薬品費)	1,401,228	15.0	13.3	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	763,092	8.2	11.6	12.6
減価償却費	458,139	4.9	9.0	8.1
経費	1,866,623	20.0	22.5	19.1
(うち委託料)	998,698	10.7	12.5	10.0
研究研修費	17,643			
資産減耗費	51,294			
(2) 医業外費用	457,990			
(うち支払利息)	750	-	1.2	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	853,256			
純損益	897,210			
累積欠損金	2,075,673			
経常収支比率	108.1		105.6	105.7
医業収支比率	92.1		85.1	88.4
修正医業収支比率	90.2		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	7.1		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	8.7		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	7.0		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	100.4		93.6	95.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,074,475
1 固定資産	5,787,818
(1) 有形固定資産	5,785,710
(2) 無形固定資産	2,108
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	5,286,657
(1) 現金及び預金	3,297,775
(2) 未収金及び未収収益	1,979,059
(3) 貸倒引当金()	31,441
(4) 貯蔵品	38,136
3 繰延資産	-
負債合計	5,950,372
1 固定負債	1,871,831
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,871,831
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	2,482,694
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	370,183
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	350,659
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,715,249
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,595,847
(1) 長期前受金	7,070,512
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,474,665
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	5,124,103
1 資本金	7,196,376
2 剰余金	-2,072,273
(1) 資本剰余金	3,400
(2) 利益剰余金	-2,075,673
負債・資本合計	11,074,475
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	806,423	806,423
資本勘定繰入	218,877	218,877
計	1,025,300	1,025,300

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	22.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		群馬県	
市町村・組合名	多野藤岡医療事務市町村組合		
病院名	公立藤岡総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ト透未訓カ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	34,429 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	27	指定病院の状況	救臨が感災地輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	395	76.5	73.5	85.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	37.0	2.3
計	399	75.7	73.1	84.8
平均在院日数(一般病床のみ)		12.8	12.8	13.2

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,046,268			
1 経常収益	11,898,479			
(1) 医業収益	10,573,919			
(うち修正医業収益)	10,496,594			
入院収益	6,586,685			
外来収益	3,435,032			
診療収入計	10,021,717			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	552,202			
(うち他会計負担金)	77,325			
(2) 医業外収益	1,324,560			
(うち国・都道府県補助金)	800,821			
(うち他会計補助・負担金)	161,694			
(うち長期前受金戻入)	315,323			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	147,789			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,652,219			
2 経常費用	12,118,029			
(1) 医業費用	11,456,252			
職員給与費	5,616,298	53.1	60.2	60.7
材料費	2,888,143	27.3	25.3	24.9
(うち薬品費)	1,664,167	15.7	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,151,583	10.9	11.6	11.7
減価償却費	1,147,872	10.9	9.0	9.2
経費	1,761,752	16.7	22.5	21.2
(うち委託料)	1,070,820	10.1	12.5	11.9
研究研修費	16,257			
資産減耗費	25,930			
(2) 医業外費用	661,777			
(うち支払利息)	143,479	1.4	1.2	1.3
(3) 特別損失	534,190			
損益	-219,550			
純損益	-605,951			
累積欠損金	380,642			
経常収支比率	98.2		105.6	106.9
医業収支比率	92.3		85.1	85.8
修正医業収支比率	91.6		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	2.0		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	2.3		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	2.0		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	96.2		93.6	96.5

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	23,052,293
1 固定資産	17,008,245
(1) 有形固定資産	16,350,982
(2) 無形固定資産	35,369
(3) 投資その他の資産	621,894
2 流動資産	6,044,048
(1) 現金及び預金	3,470,271
(2) 未収金及び未収収益	2,477,271
(3) 貸倒引当金()	53,005
(4) 貯蔵品	134,633
3 繰延資産	-
負債合計	20,429,823
1 固定負債	16,530,760
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,797,909
(2) その他の企業債	531,900
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,199,149
(7) 一ス債務	1,802
2 流動負債	2,733,134
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,181,248
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	374,328
(6) リ一ス債務	880
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,132,281
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,165,929
(1) 長期前受金	9,092,391
(2) 長期前受金収益化累計額()	7,926,462
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,622,470
1 資本金	959,515
2 剰余金	1,662,955
(1) 資本金剰余金	1,990,987
(2) 利益剰余金	-328,032
負債・資本合計	23,052,293
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	239,019	239,019
資本勘定繰入	528,494	528,494
計	767,513	767,513

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	3.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名 群馬県	
市町村・組合名	邑楽館林医療事務組合(事業会計分)		
病院名	館林厚生病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	31,885 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	28	指定病院の状況	救臨感災地
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	323	76.6	73.7	84.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	70.4	64.9	4.7
計	329	76.5	73.5	83.0
平均在院日数(一般病床のみ)		11.8	12.5	14.0

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,488,417			
1 経常収益	9,459,167			
(1) 医業収益	7,794,746			
(うち修正医業収益)	7,520,169			
入院収益	5,010,702			
外来収益	2,227,843			
診療収入計	7,238,545			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	556,201			
(うち他会計負担金)	274,577			
(2) 医業外収益	1,664,421			
(うち国・都道府県補助金)	1,116,629			
(うち他会計補助・負担金)	447,933			
(うち長期前受金戻入)	78,060			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	29,250			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,929,840			
2 経常費用	8,900,590			
(1) 医業費用	8,497,598			
職員給与費	4,767,667	61.2	60.2	60.7
材料費	2,052,040	26.3	25.3	24.9
(うち薬品費)	1,324,933	17.0	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	672,475	8.6	11.6	11.7
減価償却費	591,094	7.6	9.0	9.2
経費	1,077,526	13.8	22.5	21.2
(うち委託料)	616,296	7.9	12.5	11.9
研究研修費	6,636			
資産減耗費	2,635			
(2) 医業外費用	402,992			
(うち支払利息)	73,400	0.9	1.2	1.3
(3) 特別損失	29,250			
損益	558,577			
純損益	558,577			
累積欠損金	2,123,155			
経常収支比率	106.3		105.6	106.9
医業収支比率	91.7		85.1	85.8
修正医業収支比率	88.5		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	7.6		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	9.3		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	7.6		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	98.2		93.6	96.5

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,692,537
1 固定資産	8,172,435
(1) 有形固定資産	8,145,313
(2) 無形固定資産	2,115
(3) 投資その他の資産	25,007
2 流動資産	3,520,102
(1) 現金及び預金	2,096,072
(2) 未収金及び未収収益	1,396,711
(3) 貸倒引当金()	5,168
(4) 貯蔵品	32,487
3 繰延資産	-
負債合計	11,029,576
1 固定負債	8,329,180
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,191,716
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,136,403
(7) 一ス債務	1,061
2 流動負債	1,304,722
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	370,904
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	267,124
(6) リ一ス債務	2,993
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	658,272
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,395,674
(1) 長期前受金	1,916,184
(2) 長期前受金収益化累計額()	520,510
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	662,961
1 資本金	2,786,109
2 剰余金	-2,123,148
(1) 資本金剰余金	7
(2) 利益剰余金	-2,123,155
負債・資本合計	11,692,537
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	699,098	722,510
資本勘定繰入	228,034	325,223
計	927,132	1,047,733

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	27.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 群馬県
市町村・組合名	富岡地域医療企業団			
病院名	富岡総合病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ	
病院区分	一般病院	不採算地区病院		
建物面積	29,191 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当	
診療科数	20	指定病院の状況	救臨が感災輪	
許可公営企業		看護配置	7:1	
DPC対象病院	対象	経営形態	直営	
		類似区分	300床以上~400床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	328	67.8	68.3	80.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	3.1	-
計	332	67.0	67.5	79.2
平均在院日数(一般病床のみ)		10.9	11.4	11.8

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化 判断比率	実質赤字比率(%) 連結実質赤字比率(%) 実質公債費比率(%) 将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,107,110			
1 経常収益	10,102,260			
(1) 医業収益	8,684,597			
(うち修正医業収益)	8,665,903			
入院収益	4,987,724			
外来収益	3,204,573			
診療収入計	8,192,297			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	492,300			
(うち他会計負担金)	18,694			
(2) 医業外収益	1,417,663			
(うち国・都道府県補助金)	999,042			
(うち他会計補助・負担金)	112,099			
(うち長期前受金戻入)	274,449			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,850			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,695,354			
2 経常費用	9,695,354			
(1) 医業費用	9,296,559			
職員給与費	5,373,315	61.9	60.2	60.7
材料費	2,236,554	25.8	25.3	24.9
(うち薬品費)	1,293,253	14.9	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	884,290	10.2	11.6	11.7
減価償却費	651,741	7.5	9.0	9.2
経費	1,010,359	11.6	22.5	21.2
(うち委託料)	525,823	6.1	12.5	11.9
研究研修費	16,152			
資産減耗費	8,438			
(2) 医業外費用	398,795			
(うち支払利息)	41,195	0.5	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益	406,906			
純損益	411,756			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.2		105.6	106.9
医業収支比率	93.4		85.1	85.8
修正医業収支比率	93.2		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	1.3		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	1.5		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	1.3		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	102.8		93.6	96.5

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	18,332,639
1 固定資産	12,185,520
(1) 有形固定資産	11,424,270
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	761,250
2 流動資産	6,147,119
(1) 現金及び預金	4,063,869
(2) 未収金及び未収収益	1,977,981
(3) 貸倒引当金()	2,763
(4) 貯蔵品	107,433
3 繰延資産	-
負債合計	9,702,707
1 固定負債	7,032,077
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,920,260
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,088,876
(7) 一ス債務	22,941
2 流動負債	1,839,868
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	707,443
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	468,904
(6) リ一ス債務	15,778
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	604,375
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	830,762
(1) 長期前受金	2,281,169
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,450,407
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	8,629,932
1 資本金	7,325,936
2 剰余金	1,303,996
(1) 資本金剰余金	11,663
(2) 利益剰余金	1,292,333
負債・資本合計	18,332,639
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	159,675	130,793
資本勘定繰入	279,690	232,447
計	439,365	363,240

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				群馬県	
市町村・組合名		富岡地域医療企業団			
病院名		七日市病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	8,552 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	4	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	105	74.6	68.0	75.8
療養	57	86.6	86.5	87.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	162	78.8	74.3	79.9
平均在院日数(一般病床のみ)		54.9	55.1	55.4

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,884,239			
1 経常収益	1,875,539			
(1) 医業収益	1,806,656			
(うち修正医業収益)	1,806,656			
入院収益	1,535,206			
外来収益	234,469			
診療収入計	1,769,675			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	36,981			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	68,883			
(うち国・都道府県補助金)	3,008			
(うち他会計補助・負担金)	15,156			
(うち長期前受金戻入)	43,170			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	8,700			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,832,612			
2 経常費用	1,832,612			
(1) 医業費用	1,779,111			
職員給与費	1,347,670	74.6	60.2	66.7
材料費	88,804	4.9	25.3	17.8
(うち薬品費)	29,486	1.6	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	20,308	1.1	11.6	9.2
減価償却費	89,220	4.9	9.0	10.4
経費	249,278	13.8	22.5	28.7
(うち委託料)	130,622	7.2	12.5	13.3
研究研修費	2,325			
資産減耗費	1,814			
(2) 医業外費用	53,501			
(うち支払利息)	17,453	1.0	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損益	42,927			
純損益	51,627			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.3		105.6	105.7
医業収支比率	101.5		85.1	80.6
修正医業収支比率	101.5		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	0.8		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	0.8		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	0.8		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	101.5		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	18,332,639
1 固定資産	12,185,520
(1) 有形固定資産	11,424,270
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	761,250
2 流動資産	6,147,119
(1) 現金及び預金	4,063,869
(2) 未収金及び未収収益	1,977,981
(3) 貸倒引当金()	2,763
(4) 貯蔵品	107,433
3 繰延資産	-
負債合計	9,702,707
1 固定負債	7,032,077
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,920,260
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,088,876
(7) 一ス債務	22,941
2 流動負債	1,839,868
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	707,443
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	468,904
(6) リ一ス債務	15,778
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	604,375
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	830,762
(1) 長期前受金	2,281,169
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,450,407
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	8,629,932
1 資本金	7,325,936
2 剰余金	1,303,996
(1) 資本金剰余金	11,663
(2) 利益剰余金	1,292,333
負債・資本合計	18,332,639
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	23,207	15,156
資本勘定繰入	59,308	59,308
計	82,515	74,464

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		群馬県	
市町村・組合名	下仁田南牧医療事務組合		
病院名	下仁田厚生病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	9,381 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	14	指定病院の状況	輪
許可公営企業		看護配置	13:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	94	58.0	71.1	76.7
療養	-	-	-	98.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	94	58.0	71.1	80.5
平均在院日数(一般病床のみ)		15.6	13.2	15.7

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,596,855			
1 経常収益	1,596,855			
(1) 医業収益	994,202			
(うち修正医業収益)	971,921			
入院収益	701,477			
外来収益	203,729			
診療収入計	905,206			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	88,996			
(うち他会計負担金)	22,281			
(2) 医業外収益	602,653			
(うち国・都道府県補助金)	18,362			
(うち他会計補助・負担金)	549,592			
(うち長期前受金戻入)	12,387			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,429,898			
2 経常費用	1,429,898			
(1) 医業費用	1,381,764			
職員給与費	887,523	89.3	60.2	76.8
材料費	124,815	12.6	25.3	14.4
(うち薬品費)	43,039	4.3	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	59,677	6.0	11.6	6.0
減価償却費	86,287	8.7	9.0	11.4
経費	281,166	28.3	22.5	31.5
(うち委託料)	70,821	7.1	12.5	14.5
研究研修費	1,075			
資産減耗費	898			
(2) 医業外費用	48,134			
(うち支払利息)	15,136	1.5	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
損益	166,957			
純損益	166,957			
累積欠損金	2,008,342			
経常収支比率	111.7		105.6	103.4
医業収支比率	72.0		85.1	74.3
修正医業収支比率	70.3		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	35.8		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	57.5		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	35.8		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	71.7		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,183,090
1 固定資産	2,578,131
(1) 有形固定資産	2,563,991
(2) 無形固定資産	2
(3) 投資その他の資産	14,138
2 流動資産	604,959
(1) 現金及び預金	389,684
(2) 未収金及び未収収益	211,959
(3) 貸倒引当金()	909
(4) 貯蔵品	4,225
3 繰延資産	-
負債合計	1,944,926
1 固定負債	1,106,727
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	806,600
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	300,127
(7) 一 負債	-
2 流動負債	426,264
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	87,484
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	58,074
(6) リ 一 負債	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	274,191
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	411,935
(1) 長期前受金	624,427
(2) 長期前受金収益化累計額()	212,492
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,238,164
1 資本金	3,217,478
2 剰余金	-1,979,314
(1) 資本金剰余金	29,028
(2) 利益剰余金	-2,008,342
負債・資本合計	3,183,090
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	475,173	571,873
資本勘定繰入	52,284	52,284
計	527,457	624,157

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	202.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		群馬県	
市町村・組合名	吾妻広域町村圏振興整備組合(事業会計分)		
病院名	中之条病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	6,080 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	1	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)
		類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	223	86.5	87.8	86.7
感染症	-	-	-	-
計	223	86.5	87.8	86.7
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	57,530			
1 経常収益	57,530			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	57,530			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	57,248			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	57,162			
2 経常費用	57,162			
(1) 医業費用	57,162			
職員給与費	-	-	60.2	106.2
材料費	-	-	25.3	8.8
(うち薬品費)	-	-	13.3	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	1.4
減価償却費	51,934	-	9.0	14.3
経費	4,294	-	22.5	34.9
(うち委託料)	-	-	12.5	19.5
研究研修費	-			
資産減耗費	934			
(2) 医業外費用	-			
(うち支払利息)	-	-	1.2	2.4
(3) 特別損失	-			
損益	368			
純損益	368			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.6		105.6	102.7
医業収支比率	-		85.1	60.7
修正医業収支比率	-		82.2	58.3
他会計繰入金対経常収益比率	99.5		11.3	31.2
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	55.2
他会計繰入金対総収益比率	99.5		11.2	31.1
実質収益対経常費用比率	0.5		93.6	70.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,343,646
1 固定資産	922,281
(1) 有形固定資産	922,281
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	421,365
(1) 現金及び預金	421,365
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	35,323
1 固定負債	500
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	34,823
(1) 長期前受金	1,072,715
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,037,892
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,308,323
1 資本金	211,568
2 剰余金	1,096,755
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	1,096,755
負債・資本合計	1,343,646
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	57,248	57,248
資本勘定繰入	-	-
計	57,248	57,248

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 群馬県	
市町村・組合名	西吾妻福祉病院組合(事業会計分)				
病院名	西吾妻福祉病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	9,903 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	10	指定病院の状況	救 へ 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	74	71.8	72.8	77.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	74	71.8	72.8	77.3
平均在院日数(一般病床のみ)		20.4	20.7	20.8

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	458,372			
1 経常収益	458,365			
(1) 医業収益	36,895			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	36,895			
(うち他会計負担金)	36,895			
(2) 医業外収益	421,470			
(うち国・都道府県補助金)	30,537			
(うち他会計補助・負担金)	264,686			
(うち長期前受金戻入)	114,524			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	449,882			
2 経常費用	449,882			
(1) 医業費用	397,419			
職員給与費	21,529	58.4	60.2	76.8
材料費	-	-	25.3	14.4
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	6.0
減価償却費	172,716	468.1	9.0	11.4
経費	203,174	550.7	22.5	31.5
(うち委託料)	42,309	114.7	12.5	14.5
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	52,463			
(うち支払利息)	35,072	95.1	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
損益	8,483			
純損益	8,490			
累積欠損金	144,014			
経常収支比率	101.9		105.6	103.4
医業収支比率	9.3		85.1	74.3
修正医業収支比率	-		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	65.8		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	817.4		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	65.8		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	34.9		93.6	79.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,109,034
1 固定資産	2,913,438
(1) 有形固定資産	2,068,003
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	845,435
2 流動資産	195,596
(1) 現金及び預金	169,017
(2) 未収金及び未収収益	26,579
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	2,707,814
1 固定負債	1,713,870
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,713,870
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一 借 入 債 務	-
2 流動負債	199,714
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	171,462
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,484
(6) リ 一 借 入 債 務	-
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未払金及び未払費用	26,768
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	794,230
(1) 長期前受金	3,221,311
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,427,081
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	401,220
1 資 本 金	30,041
2 剰 余 金	371,179
(1) 資 本 剰 余 金	513,193
(2) 利 益 剰 余 金	-142,014
負債・資本合計	3,109,034
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	165,027	301,581
資本勘定繰入	116,979	148,979
計	282,006	450,560

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	390.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。